

漢検2級テスト 解

2018/9/5

次の漢字のよみを記せ。

- 1 小数点以下の[端数]を切り捨てる。 はすう
- 2 補修する道路に[碎石]を敷いた。 さいせき
- 3 [惰眠]をむさぼる生活が続いた。 だみん
- 4 和やかな雰囲気が[醸]しだされた。 かも
- 5 県の施設で[嘱託]として勤める。 しょくたく
- 6 ロケットの発明が宇宙への[扉]を開いた。 とびら

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 川底に[モ]が繁茂している。 藻
- 2 社長には独断専行の[キラ]いがあった。 嫌
- 3 [ユウタイ]して後進に道を譲る。 勇退
- 4 問診票に過去の[シッペイ]の有無を記す。 疾病
- 5 空港で[トウジョウ]の手続きをする。 搭乗
- 6 検察官が自宅[ソウサク]を指揮する。 搜索

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 真実 虚偽
- 2 多弁 寡黙
- 3 尊敬 軽侮

次の漢字の類義語を記せ

- 1 計略 策謀
- 2 互角 伯仲
- 3 強壮 頑健

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 先年物故した棋士は豪快で華麗な棋風で知られ多くのタイトルを獲得したただけ
- 1 でなく若手育成にも甚力した。
 - 2 乳幼児期に接種する百日ぜきのワクチンの免益効果は、小学校の高学年になると約半数の子供で失われる。

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 余剰 ア
 - 2 無為 オ
 - 3 存廃 イ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 武 止(とめる・とめへん)
- 2 韻 音(おと・おとへん)
- 3 栽 木(き・きへん)

四時熟語の()に入る漢字を記せ。

また、下から意味を選べ。

- 1 自暴() 自棄 ア
- 2 百八() 煩惱 ウ
- 3 空中() 楼阁 イ

- ア 自暴自棄(じぼうじき) すてばちで、やけくそになる。
ウ 百八煩惱(ひやくはちぼんのう) 人間がもっている多くの迷いのこと。
イ 空中楼阁(くうちゅうろく) 根拠の無いこと、現実性にかけていることのたとえ。

正 誤
甚 尽
益 疫